

## TOKYO2020 開催記念レガッタ 2022 開催要項

### 【ご注意】

■このレガッタは原則として雨天でも開催しますが、強風や荒天の場合は安全確保のため中止とすることがあります。中止の場合については当日午前7時までに以下へ掲載しますので、必ず確認のうえお出かけ下さい。

掲載先: 当協会HP( <https://www.jara.or.jp/race/current/2022tokyo2020.html> )

■今後、新型コロナウイルス感染拡大により行政機関より行動制限が出された場合、レガッタを中止とすることがあります。中止を決定した場合、速やかに当協会HPに掲載するとともにエントリーシートに記載されたメールアドレスにご連絡します。

1.大会名称	TOKYO2020 開催記念レガッタ 2022
2.開催趣旨	昨年開催された「TOKYO2020 オリンピック・パラリンピック」を記念し、トップアスリートからボート未経験者まで、また小学生からシニアまで幅広く参加できるレガッタを、会場となった海の森水上競技場のレガシーとして開催します。
3.開催日	2022年10月16日(日) 8時30分～17時(予定) ※エントリー締切:9月16日(金)18時必着 ※レーススケジュールはエントリー締切り後に決定し、HPに掲載する。
4.会場	東京都江東区海の森 海の森水上競技場
5.主催	公益社団法人 日本ボート協会
6.共催	一般社団法人 東京都ボート協会
7.後援	東京都(申請中)、江東区(申請中)
8.レース種目	(1)一般種目  (a)エイト(距離500m) ※本年12月末日現在の漕手平均年令。小数点以下切り捨て。 ・男子50才以上(平均年令によるハンディ適用) ・男子50才未満(同上) ・女子50才以上(同上) ・女子50才未満(同上) ・Mix(男子漕手が4名まで。それ以上は男子種目に。平均年令によるハンディ適用) ・大学男子(混成可。OBも出漕可とする)  (b)舵手付クオドルプル(距離500m) ・一般女子 ・大学女子(混成可。OGも出漕可とする) ・高校生男子(高校生であれば学校、クラブ問わない。混成可) ・高校生女子(同上) ・中学生男子(中学生であれば学校、クラブ問わない。混成可) ・中学生女子(同上)

	<p>(c)ナックルフォア(距離300m)</p> <p>■チャレンジカテゴリーの部 クラブ、団体などで継続的にボートを漕いでいるクルーおよび「ボート経験者」を中心とするクルーを対象とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子チャレンジ</li> <li>・女子チャレンジ</li> <li>・Mixチャレンジ(男子漕手は2名まで。それ以上の場合は男子種目に)</li> </ul> <p>■エンジョイカテゴリーの部 チャレンジカテゴリー以外のクルーを対象とし、「ボート部経験者」の漕手は1名までとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子エンジョイ</li> <li>・女子エンジョイ</li> <li>・Mixエンジョイ(男子漕手は2名まで。それ以上の場合は男子種目に)</li> </ul> <p>■小学生の部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生(男女問わない)</li> </ul> <p>(2)トップレース(距離2000m)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男子エイト(混成可)</li> <li>・女子クオドルプル(同上)</li> </ul>
10.出漕料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生・一般 3,000円/1シート(Cox含む)</li> <li>・高校生 2,000円/1シート(Cox含む)</li> <li>・小・中学生 1,000円/1シート(Cox含む)</li> </ul>
11.競漕方法、表彰	<p>(1)一般種目 500mまたは300mのレースを午前と午後の2回行い、合計タイムにより各種目の上位3クルーを表彰する。</p> <p>(2)トップレース種目 2000mレースにより各種目の上位3クルーを表彰する。参加多数により2レース以上となった場合はタイムにより順位を決定する。</p> <p>(3)レースルールは日本ボート協会の競漕規則に拠るが、舵手体重、艇最低重量、ユニフォームの統一などの規定は適用しない。</p>
12.出漕資格など	<p>(1)ボートを漕げる健康状態の方とし、団体登録、選手登録の有無は問わない。</p> <p>(2)全くのボート未経験者がいるクルーについては、事前練習を行うことを原則とする(下記17ご参照。エントリー時に申し出て頂く)</p> <p>(3)ナックル種目における「ボート部経験者」とは以前に高校・大学のボート部に所属しレースに出場経験のある60才以下の方とする。</p> <p>(4)ボート部経験および漕手年齢はオアズパーソンシップを信頼し、自己申告とする。</p>
13.使用艇など	<p>(1)一般レースについては配艇とし、オールと共に主催者が用意する(エイトのコックスボックスは参加者が用意願います)</p> <p>(2)トップレースについては自艇とする。</p> <p>※競技場保有艇(8+, 4x)または一般レース使用艇(8+)の借用は可能。詳細は別途掲載する。</p> <p>(3)バウナンバープレートは、トップレースも含め主催者側で準備する。</p>

14.出漕エントリー	<p>(1) HP掲載のエントリーフォームによりエントリー頂く。</p> <p>(2) 同一人が複数種目や複数団体からの出漕も可とする。この場合レーススケジュールは極力調整するが、調整しきれない場合、選手交代などをお願いすることがある。</p> <p>(3) 「一般種目」の出漕クルー数は以下を上限とし、エントリーが上回った場合は抽選で参加クルーを決定する。        エイト合計:100クルー ナックルフォア合計:120クルー、クオドルプル合計:24クルー</p> <p>(4)<b>エントリー締切は9月16日(金)18時必着</b>とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【問合せ】日本ボート協会 「TOKYO2020 開催記念レガッタ」事務局          問合せはメールにてお願いします。          e-mail: <a href="mailto:umimori@jara.or.jp">umimori@jara.or.jp</a></p> </div>
15.出漕料払込	<p><b>9月23日(金)までに銀行振込にて払込む。</b></p> <p>【払込先口座】        みずほ銀行渋谷支店 当座預金 No.5386        口座名義:公益社団法人日本ボート協会</p> <p>※「申込責任者名」にて振込のこと。  <b>※期日までに払込がない場合は「キャンセル扱い」となる。</b></p> <p>※当日の荒天など主催者に責めのない事情による大会中止の場合や参加者の都合による不参加の場合、払込まれた出漕料は返還しない。        ※新型コロナウイルス感染拡大による大会中止の場合、出漕料はそれまでの経費を差し引いて返金する。</p>
16.出漕変更	<p>キャンセルやメンバー変更の場合は以下の通りとする(添付フォームにて)</p> <p>(1)10月13日(木)までは日本ボート協会事務局(上記14.)までメールにて連絡する。        (2)10月14日以降のメンバー変更は大会当日の受付にて申告する。出漕キャンセルは以下に連絡する(主催者携帯:090-4950-6514)</p>
17.事前練習	<p>円滑な大会運営のため、「全く経験のない漕手」がいる参加クルーは事前練習を実施すること。</p> <p>※主催者において海の森水上競技場で練習コーチを配置した練習会を準備する。日程についてはエントリーフォームに記載するので希望日時を入力願う。</p>
18.大会の詳細	<p>レース時間、組合せ、当日の航行ルールなどの詳細は、順次当協会ホームページ(<a href="https://www.jara.or.jp/race/current/2022tokyo2020.html">https://www.jara.or.jp/race/current/2022tokyo2020.html</a>)に掲載する。</p>
19.運営サポート	<p>レガッタの円滑な運営のため、以下のような業務について参加者にも可能な範囲でのサポートをお願いしたい(あくまでボランティアベース。具体的には改めてご連絡する)</p> <p>(1) 大会前日、トラックからの艇降ろしと組み立て        (2) 大会終了後の艇分解とトラックへの積み込み など</p>
20.注意事項	<p>(1)大会の開催／中止については冒頭に記載したアドレスにより確認すること。        (2)主催者は大会を通じて安全に十分配慮し、危険防止に努める。        (3)新型コロナ感染対策についてはHPに別途掲載する。        (4)参加者は健康管理に十分留意し、自己責任においてレースに参加する。        (5)参加者の個人情報、本大会運営の範囲内で使用する。        (6)大会において主催者により撮影したビデオ、写真などについては、当協会は運営指針に沿って被写体の許可なくこれを使用できるものとする。        (7)主催者が大会中の安全を確保するための合理的かつ相当な注意を払ったにもかかわらず発生した事故についての責任は、出漕者の所属する団体または出漕者個人に帰属</p>

	<p>するものとし、主催者は法的責任を負わない。</p> <p>(8)大会当日は最寄駅(りんかい線国際展示場駅)と会場間に無料のシャトルバスを運行する(時刻表は別途掲載する)</p> <p>(9)マイカー用の駐車場あり(駐車料金:乗用車 1,000 円/1 日)</p> <p>(10)ごみは各自が必ず持ち帰ること。</p>
--	--